

第2回 医療情報技術セミナー参加のお誘い

日	時：令和2年9月26日(土) 13:00～14:50(講演・実技)
会	場：パシフィコ横浜(511+512号室)

テーマ：知っておきたい臨床検査データ解析のテクニック

学会発表や論文投稿において、データの解析は不可欠です。その解析にフリーウェアである「R」を使ってみませんか。Rはフリーウェアながら学術発表等において認められており、是非ともマスターしておきたいツールの一つです。

今回のセミナーでは、Rを使用して検査データ解析を行うための手法について、体験していただくために、前回よりも更に実用性を重視した内容にブラッシュアップし、多数のサポート要員を確保して開催いたします。なお、**受講される方は事前準備を済ませたノートパソコンを持参されることを必須とします。**なお、受講ご希望の方には環境設定に関する事前課題をクリアしていただき、パスした方のみ受講を許可するものとします。これは昨年開催したセミナーの改善策の一つである点をどうぞご了承ください。

講演・演習

講師：瀬戸山大樹(九州大学病院)

演題：「臨床検査リアルデータ解析の技術」

～Rを用いた解析の基本操作と実用テクニック～

参加定員：60名(事前予約が必要です)

参加費用：大会登録料に含まれます(当日、第52回大会の登録手続きをお願いいたします)

参加申込：参加者の事前予約は、学会ホームページ(<http://jcls.or.jp>)の所定フォームからお申し込みください。定員になり次第締め切ります。なお、空席のある場合は当日参加もできますがノートパソコン持参が必須となります。

テキスト：日本医療検査科学会ホームページに掲載しますので、各自プリントアウトして当日持参してください。

事前準備：予め事前準備が必要となります。資料等を学会ホームページに掲載しますので参加当日までに準備を済ませておいてください。なお、環境設定の確認方法や環境設定に関する質問窓口を準備する予定です。

修了証：希望者(会員)にセミナー終了後に配布します。

単位：日本医療情報学会 医療情報技師更新ポイント1ポイント(予定)

～サポートスタッフ募集～

医療情報委員会では本セミナーにお手伝いいただけるサポートスタッフを募集しています。具体的にはハンズオン参加者がPC操作等で困った際の支援や統計処理における支援です。ご参加、お問い合わせは医療情報委員会事務局(nagahara-knz@umin.ac.jp)まで。